

# 北海道大野農業高等学校 果樹専攻班

高校生ボランティア・アワード2023

## 持続可能な果樹生産と 地域振興を目指して

私たちの高校のある道南地方は、北海道の中でも比較的温暖な気候を活かして、「農業の宝石箱」と呼ばれるほど、多種多様な農産物が生産されています。特に西洋式農業の発祥の地として、日本で初めて西洋リンゴが栽培されるなど、道内でも有数の果樹生産地です。そして私たちは、道南の北斗市から、持続可能な果樹生産と地域の発展を目指そう！この目標の下、日々活動しています。私たちは2020年にASIAGAPを取得し、道南の果樹生産の振興のために様々な活動をしてきました。

### 道南地方の農業



年度	活動内容
2019年度	果樹部門でASIAGAP認定取得
2020年度	本校果樹園の紹介プロジェクト
2021年度	ASIAGAPに基づいた持続可能な果樹生産への取り組み
2022年度	持続可能な果樹生産と地域振興を目指して

**GAP認証**  
Good Agricultural Practice  
良い農業のやり方  
(農業生産工程管理)

食品安全 環境保全 労働安全

環境に配慮した  
持続可能な農業の  
実践！！

・JGAP：水稲  
・ASIAGAP  
野菜：ミニトマト  
果樹：りんご、なし、ぶどう



## SDGsに基づいた 持続可能な果樹生産

私たちは地域経済分析システム「RESAS」により、北斗市の人口減少と高齢化、農業の衰退について学びました。そこで北斗市の農業を活性化させ、地域創生に向けて始まったのが「北斗市向野・文月地区ワイナリー構想」です。この目標に向かい、私たちは活動を開始しました。

### 【活動目標】

- ①道南産ワインの可能性を探る。
- ②果樹生産の仲間を増やし、道南の果樹生産の活性化を目指す。
- ③ASIAGAPに基づいた環境保全型農業の実践を目指す。

### 課題設定

～向野・文月地区ワイナリー構想～  
・北海道の中でも比較的温暖な気候であり、積雪が少ない  
・北斗市の山間地域で、日当たりの良い緩斜面

醸造用ブドウ栽培に適している！！

ワイン振興による地域活性化構想！！

### 【活動目標①】

道南ワインアカデミー  
地元ワイナリー連携事業

道南産ワインの可能性について学ぶ

### 【活動目標②】

果樹園を中心とした  
農業の魅力発信

果樹生産に携わる  
仲間を増やす

道南の果樹生産の活性化！



## 活動実践

### 道南産ワインの可能性を探る

道南地域におけるワイン生産の可能性をさぐる為に、様々な学習に取り組みました。道南ワインアカデミーでは、北斗市は醸造用ブドウの栽培に適しており、今後の発展が期待されることなどを学びました。道南ワイナリー連携事業では、醸造用ブドウ苗の定植方法や管理方法を学び、本校産ブドウを用いたワインの製造実習に取り組みました。



ワインアカデミーでの講義



文月地区でのブドウ定植実習



はこだてわいんへのブドウの出荷



はこだてわいんへのブドウ仕込み体験

### 果樹生産の仲間作り

果樹生産の魅力発信により果樹生産に携わる仲間を増やし、道南の果樹生産の活性化を目指しています。地域発信として中学生1日体験入学や道南学びフェスで私たちの果樹園を紹介し、ASIAGAPに基づいた収穫体験を実施、そしてスライド発表により魅力発信を行いました。また、全道発信・全国発信として各種発表大会に参加しました。また、国際発信として、日仏農業教育連携事業にて、私たちの作成した動画を交流掲示板に掲載、ZOOMで交流しています。フランス大使団にも私たちの取り組みを紹介しました。また、私たちの学校HPに魅力発信動画を掲載しています。



中学生1日体験入学での収穫体験



中学生1日体験入学での果樹生産の魅力発信



道南まなびフェスの発表



魅力発信動画の作成



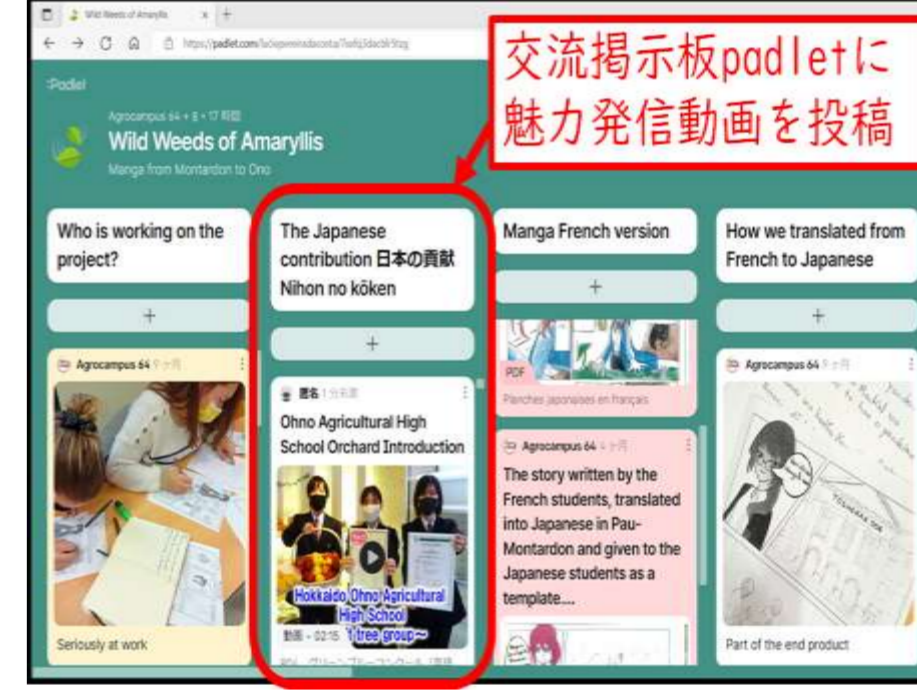
全国ユース環境活動発表大会  
北海道大会(ZOOM)



フランス大使団への  
果樹生産についての紹介



フランスの農業高校との  
ZOOM交流活動



フランスの農業高校との  
交流掲示板

### 環境保全型農業への取り組み

未熟果や剪定枝の堆肥化や規格外果実の商品開発によりゼロ・エミッションを目指しています。特に堆肥化では農地への炭素貯留効果が期待できます。また果樹園自体が里地里山の自然豊かな存在であり、光合成による二酸化炭素削減に寄与するため、果樹園の魅力発信による果樹を中心とした農村振興を目指しています。また道南農業試験場のご指導の下、黒星病の学習に取り組んでいます。



未熟果・剪定枝の堆肥化試験



生産した堆肥の安全確認試験



生産した堆肥の生育試験



道南農業試験場の指導



脱炭素チャレンジカップ  
ファイナリスト大会(ZOOM)



緑の食料システム戦略による  
CO2ゼロエミッションの学習



果樹園の自然環境調査



北斗市市民植樹祭への参加

### 外部発信・外部評価

- ・第6回明日の農業コンテスト 銅賞2名
- ・第8回全国ユース環境活動発表大会北海道大会 協賛企業特別賞
- ・脱炭素チャレンジカップファイナリスト大会 優秀賞
- ・令和4年度日本学校農業クラブ連盟北海道実績発表大会 優秀賞
- ・渡島管内頑張る児童・生徒表彰 受賞
- ・令和4年度日本ワインコンクール 銀賞受賞



## 果樹生産における脱炭素の可能性

### 実践Ⅱ 規格外果実・剪定枝の堆肥化試験



### 【令和5年度の活動目標】

～緑の食料システム戦略を踏まえ、  
果樹生産における脱炭素の取り組みを推進する～

- ①剪定枝の堆肥化試験とバイオ炭製造試験の実施
- ②温室効果ガス削減の見える化への挑戦



有機物の農地還元による炭素貯留効果を目指して、先輩方の取り組んでいた剪定枝の堆肥化試験を進展させます。また、新たに剪定枝のバイオ炭化に取り組めます。また、温室効果ガス削減の簡易算定を行い、脱炭素に取り組んでいる生産者の努力を的確に評価し分かりやすく消費者に伝えられるように、情報発信していきます。



## 北海道大野農業高等学校 果樹専攻班

令和5年度 3年生3名  
2年生2名